千葉県　沿岸重要水産資源　平成30年度資源評価票

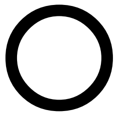
メガイアワビ

- 沿岸の岩礁域に生息し（クロアワビより深い），主に外房地区で素潜りにより漁獲される。
- 4～5歳で制限殻長の12 cm(210g前後)に達する。
- アワビ類の産卵期は10月～翌年1月。
- 1968年からアワビ類の種苗放流が行われている。近年の一般漁場における混入率(過去5年平均)は0～12%（※1）。

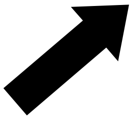
※1 漁獲物調査を実施している千倉2地区、鴨川1地区、勝浦1地区の2013年～2017年の平均。

資源評価

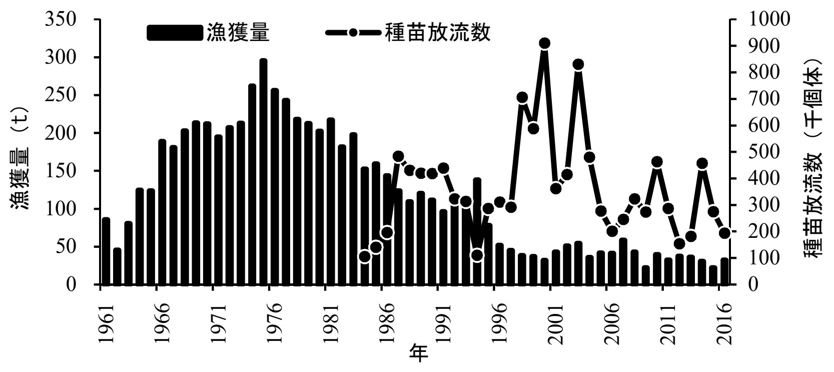
水 準：中　位



動 向：増　加



漁獲量



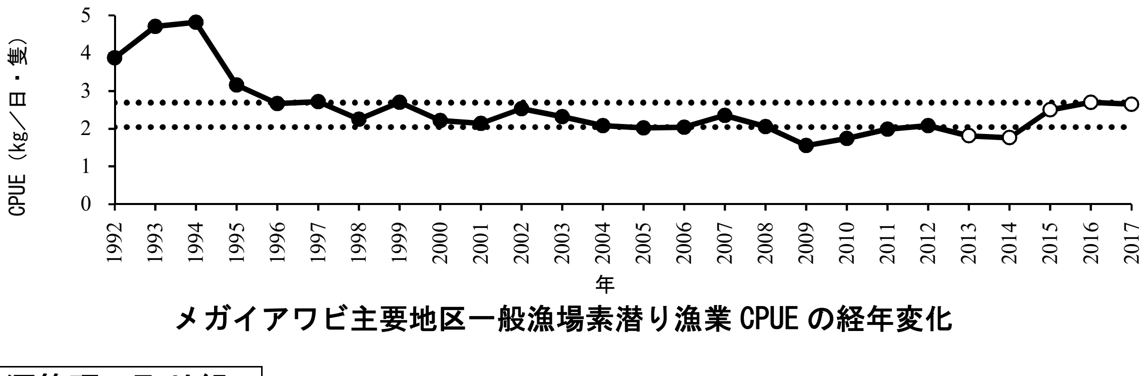
メガイアワビ漁獲量（千葉県調べ）及び種苗放流数（栽培漁業種苗生産、入手・放流実績（全国））の経年変化

- 最大は1975年の295ｔ。
- 最小は2009年の22ｔ。
- 2016年は32ｔ。

注）資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値（CPUE）から4分位により評価した。
　　資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- 資源水準及び動向は主要地区一般漁場の素潜り漁業のCPUE（1日1隻当たりの漁獲量）で判断した。
- 2017年の資源水準は最近26年間の中位。最近5年間の資源動向は増加傾向となった。



メガイアワビ主要地区一般漁場素潜り漁業CPUEの経年変化

資源管理の取り組み

- 千葉県海面漁業調整規則で制限殻長（12 cm以下のものは採捕してはならない）と禁漁期間（9/16～3/31）が定められている。
- 漁法の制限，操業時間の制限，種苗放流，密漁対策及び稚貝保護区の設定等，漁業者による自主的な資源管理が行われている。